

静岡県熱海市伊豆山で発生した土石流災害

あいぞめがわ

○梅雨前線による大雨に伴い、令和3年7月3日10時30分頃に静岡県熱海市伊豆山の逢初川で土石流が発生。

○逢初川の上流部 標高約390m地点で発生した崩壊が土石流化し、下流で甚大な被害が発生。

○熱海雨量観測所における降り始めからの総雨量は400mm以上。7月2日12:30に土砂災害警戒情報発表。

【位置図】



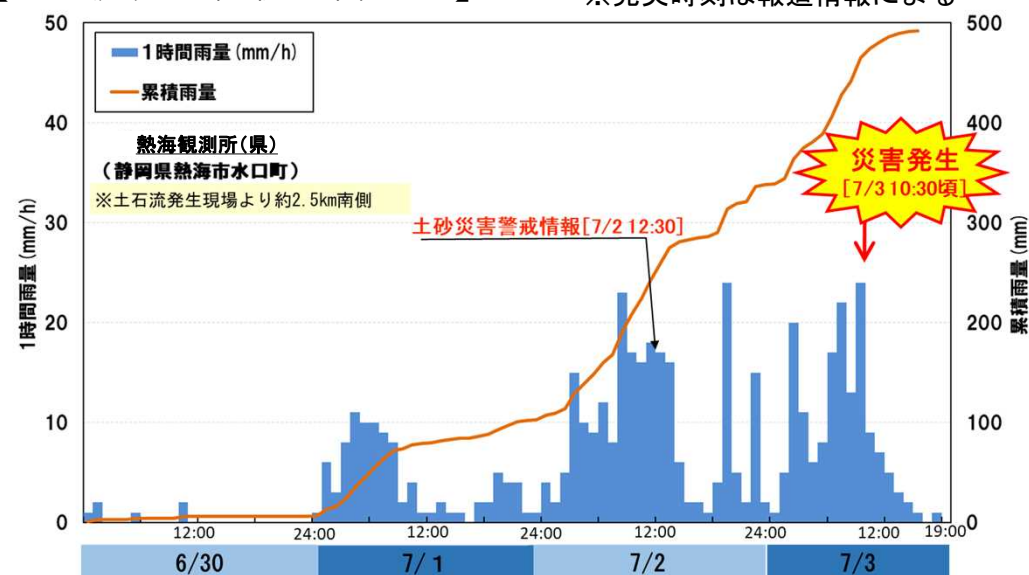
【土石流による被害状況等】



被害状況(7/5撮影)
(写真は国土地理院)

【土石流発生前後の降雨量】

※発災時刻は報道情報による



静岡県熱海市伊豆山 逢初川で発生した土石流災害に対する対応状況

国土交通省 砂防部

令和3年7月7日 20:00現在

- 静岡県からの要請を受け、**土砂災害専門家が現地調査を実施**。調査結果を静岡県、熱海市、JR東海へ報告。(7月4日)
- 斜面監視装置の設置や、降雨による現地作業中止判断基準等、**捜索活動に対し、技術的な助言を実施**。
- TEC-FORCEによる監視**カメラ4基の設置完了**。静岡県や熱海市等の関係機関とカメラ画像を共有。(7月5日～)
- 土砂災害専門家の助言を受け、静岡県が崩壊地上部に**斜面の変動状況を計測するための伸縮計を設置**。(7月7日)

派遣者: 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部砂防研究室
室長 山越隆雄、研究官 泉山寛明



土砂災害専門家による調査状況(7/4)

背景の航空写真は、2021年7月6日撮影(国土地理院)



伸縮計設置位置



伸縮計設置状況

